

# 富山県支部会員限定webデモセミナー活動報告



日時: 2021年8月7日(土) 14:00~15:20

場所: 真生会富山病院大会議室からZoom配信

参加者: 17名

報告者: 医療法人真生会 真生会富山病院 岡本 康宏

## 開会のあいさつ

富山県支部長 岡本 康宏

富山県支部は2019年4月に発足し、同年7月に第1回富山地方会を開催しましたが、昨年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、残念ながら地方会を開催できませんでした。一方で、各種学会や研修はオンライン開催が主流となり、富山県支部でも第2回富山地方会オンライン開催の準備段階として、今回のwebデモセミナーを企画しました。

今回のセミナーはオンライン開催ということで、千葉、富山、石川、三重、大阪、広島、高知、熊本と全国各地の会員の方々にご参加いただきました。

また、矢口理事長と北野支部長から、開会に先立ちコメントをいただきました。

## 事例発表

### ●骨粗鬆症オンライン診療の取り組み

西能クリニック 田中 星 平野 結衣香

### ●RPAを用いた白内障手術データ入力省力化

真生会富山病院 岡本 康宏

事例発表の質問は、発表後の休憩時間に参加者が各自でZoomのチャットに記載してもらい、グループワグ後の全体発表の時に発表者が回答する、という形式を取りました。発表者側としては、質問の内容をじっくり考えられ、内容が似ている質問をまとめて回答できてよかったと思います。



## グループワーク

Zoomのブレイクアウトルーム機能を用いて、下記のテーマについて3つのグループに分かれて話し合いました。

- ・自部署の特徴(部署名、担当する診療科など)
- ・他施設に聞いてみたい取り組み
- ・日常業務で困っていること
- ・事例報告の感想 など

オンラインでのグループワークは初めての試みだったこともあり、グループによって話し合いの進行具合に差が生じてしまいました。運営側の事前準備と、グループワーク中の各グループへの配慮がもっと必要だったと反省いたしました。

## 閉会のあいさつ

閉会のあいさつでは、9月19日(日)に行われる日本医師事務作業補助研究会第10回全国大会の参加登録2次募集の案内を行いました。全国大会ではLive配信プログラムに加え、約90題の発表演題のオンデマンド配信が予定されており、個人的にも開催がとても楽しみです。

## セミナーを振り返って

富山県支部では、今回が初めてのオンラインセミナー開催でしたが、実際にやってみて、オンラインのよさと難しさの両方が知らされました。参加された皆様のご協力のもと、第2回富山地方会の準備段階としてとてもよい経験ができたと思っております。

今回のセミナーの反省を踏まえ、実務者の皆様のスキルアップに役立つ情報を、オンラインで快適に学べる地方会を企画していきたいと思っております。

今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

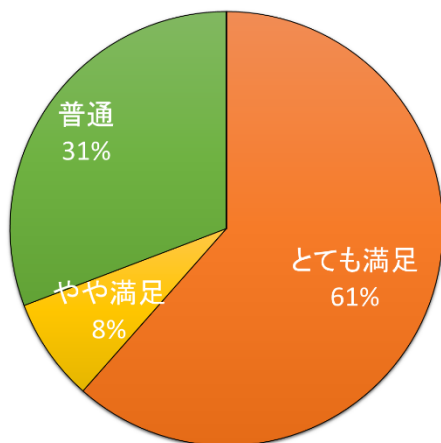


～真生会富山病院から配信する様子～

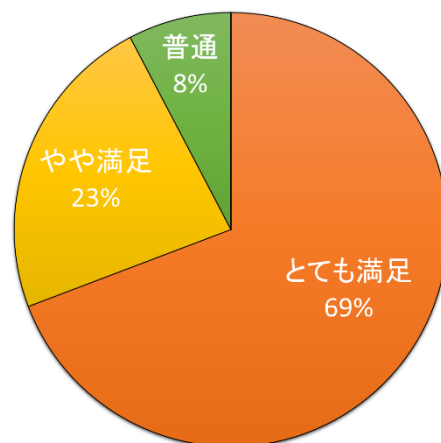
# 富山県支部会員限定 web デモセミナー アンケート結果

(回答数 13 名)

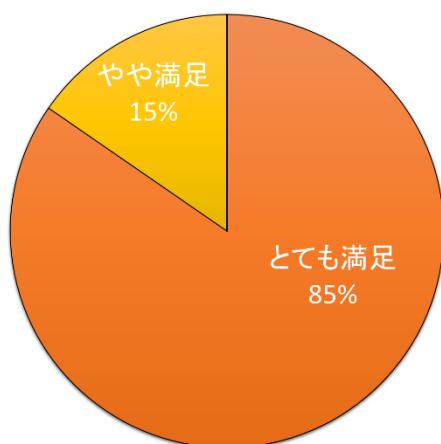
## 音声の聞き取りやすさ



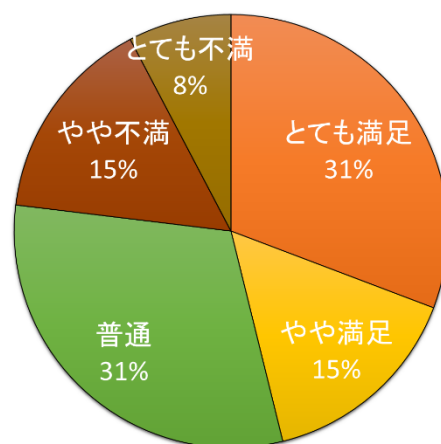
## 映像の見やすさ



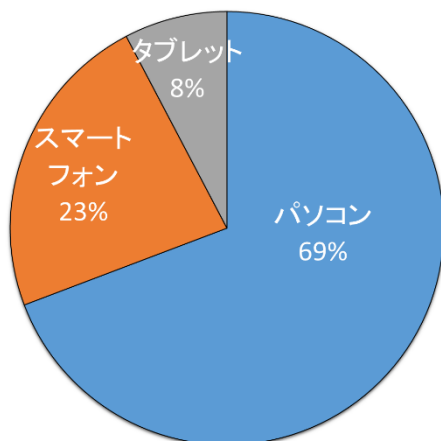
## 事例発表



## グループワーク



## セミナーの受講環境



## 今後のセミナーで取り上げてほしいテーマ

- ・他施設の医師事務の取り組み  
医療安全/手術台帳や予定表の活用術/カンファレンスの議事録作成/データ抽出や分析
- ・モチベーション向上、スキルアップのために工夫していること
- ・主治医意見書の書き方
- ・コロナ禍での取り組み
- ・RPA

## セミナーの感想や要望(一部抜粋)

- ・グループワークの時間がもう少し欲しかったです。会員限定は凄く嬉しかったです。
- ・準備等大変だったかと思いますが、大変良い会でした。グループワークは何人グループかわからず、開始までに時間がかかりました。
- ・会員になって初めて、参加させて頂きました。事例発表では、業務内容についても興味深く、とても参考になりました。
- ・RPAの業務はとても興味深かったのでもって参考になりました。今後導入に向けて前向きに検討したいと思います。
- ・グループワークでは、沈黙の時間が長くとてももったいない時間を過ごしたように思います。グループごとにファシリテーターがいると安心かと思いました。
- ・色々な病院の方々の業務内容について聞いたのがとても参考になりました。
- ・事例発表の内容は「デモ」で共有するにはもったいないくらいの最先端の内容で、とても刺激されました。まだまだ頑張らねば、と感じました。
- ・事例発表は2件とも新鮮な内容で勉強になりました。オンライン診療を実現するなら、Drと医師事務が業務をしっかりと分担できるので、曜日や時間を限定すれば診療患者数の増加につながるのではないかと思います。また、RPAについては医師事務にも業務の負担軽減が必要だと日々実感していますので、活用できるなら外部アプリを用いることも工夫の一つだと考えさせられました。最後にグループワークですが、進行役がいなかったのか発表につながりませんでした。進行役の指定は必要かと思います。良かった点は、少人数でのワークでしたので会話がしやすかったです。

